

開催日時	令和8年4月17日(金) 19時00分～20時30分
開催場所	web
出席者	間瀬、木澤、小山、岩田、山本、熊谷、樋笠、正木、桑山、藤、有吉、水田、井貫、中谷、森沢、上野、中村、岩井、小森、松本
欠席者	山口、玉木、西原
記録者	松本
議題1	会長報告
【内容】	
会長行動録(主なもの)	<p>予算要望関連: 3月19日・24日に兵庫県および神戸市の自民党と予算要望に関する意見交換を実施。急性期病院のセラピスト雇用やマルチモビリティ研修への協力について、例年より踏み込んだ回答を得</p> <p>日本理学療法士協会関連: 組織運営協議会にて、兵庫県の急性期対応等の取り組みが紹介された。また、生涯学習制度の見直し(専門・認定領域の改定)や、登録理学療法士の更新推進について報告。</p> <p>養成校関連: 厚労省の指定規則改定が遅れる見通しであること、県内でも専門学校の募集停止が生じている現状を共有。</p> <p>政治連盟関連: 自民党「理学療法士勉強会」の発足会が開催され、今後、急性期病院の視察(4月30日)や総合事業に関する勉強会を予定。夏の予算編成に向け、政策提言を強化する。</p> <p>奈良勲先生を「偲ぶ会」: 6月27日に神戸で開催予定。有志による協力および当日のお手伝い(約10名)について協議。</p>
議題2	審議事項1: 2025年度決算について
項目	<p>内容詳細</p> <p>収支状況の概要:</p> <p>収入合計: 78,202,457円(前年度比 約396万円増)。主な要因は、学術大会や研修会(特に新人対象講習会)の参加費増、協賛企業による収入増である。</p> <p>事業費支出: 30,009,276円(前年度比 約310万円増)。全体的な執行率は89%と、昨年度より伸長した。</p> <p>管理費支出: 28,472,000円(前年度比 約329万円減)。常勤職員が1名減となったことが主な要因である。</p> <p>各部の執行率および差異理由に関する協議:</p> <p>生涯学習部(31.4%): 新人対象研修会の会場費(約7万円)が、部ではなく事務局から支出されていた可能性があり、山本理事と藤理事で計上区分の再調査を行うこととした。</p> <p>理学療法啓発部(64.9%): 理学療法士の日イベントが会場都合で規模縮小となったため。</p> <p>子ども生涯支援部(51.7%): 講師都合によるオンライン開催への変更、安価な会場への変更、懇親会中止、部員の欠席による日当減などが要因。</p> <p>学会運営審議会(0%): LINE WORKSでの審議が中心となり、会議費の申請が発生しなかった。今後は定期的なオンライン会議開催を検討する。</p> <p>男女共同参画推進委員会: 会議開催頻度が低かったため、次年度の運用を検討中。</p> <p>その他: 表彰委員会の楯購入数減少、講習部の謝金抑制、西宮芦屋支部の会議回数減などが報告され審議結果: 承認。</p>
議題3	審議事項2: 令和7年度の県士会表彰の推薦者について
項目	<p>内容詳細</p> <p>会長賞1名、功労賞2名、奨励賞10名を選出。</p> <p>審議結果: 承認。</p>
議題4	審議事項3: 第40回リハ工学カンファレンスin神戸 後援名義の使用承認
項目	<p>内容詳細</p> <p>神戸学院大学の教員が実行委員を務める大会からの要請。</p> <p>審議結果: 承認。</p>
議題5	協議事項1: 神戸大学リカレント事業広報依頼について
項目	<p>内容詳細</p> <p>新広報基準に照らし合わせ再確認。新広報基準前に理事会承認で広報履歴あり。従来通り広報を行う。</p>
議題6	協議事項2: 第17回 訪問リハ・地域リーダー会議 出席者選出
項目	<p>内容詳細</p> <p>例年出席しており、地域支援推進協議会との連携も深い担当理事を推薦。</p>
議題7	報告事項(補足事項)
項目	<p>内容詳細</p> <p>令和8年度 新人および新人対象説明会: 4月19日(日)開催。現時点で290名の申し込みがあり、プログラム内容(倫理、生涯学習制度、保険制度等)を共有。</p>
次回の予定	日時:5月15日理事会
日時・場所	場所:web
今後の予定	